**第６７回　山梨県中学校バスケットボ－ル選手権大会要項（確定版）**

１　主　催　　　山梨県教育委員会

　　　　　　　　山梨県小中学校体育連盟

（一社）山梨県バスケットボ－ル協会

２　主　管　　　山梨県小中学校体育連盟バスケットボ－ル専門部

３　期　日　　　令和６年５月２６日（日）・６月２日（日）・９日（日）（３日間）　予備日　６月１６日（日）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ４　会　　場 | １日目（２６日） | 男子 | 昭和町総合体育館  韮崎東中学校体育館 | Ａ・Ｂコート  Ｋ・Ｌコート |
| 女子 | 北麓公園体育館  鐘山スポーツ公園体育館 | Ｃ・Ｄコート  Ｅ・Ｆコート |
| ２日目（２日） | 男子 | 昭和町総合体育館  笛吹市御坂体育館 | Ａ・Ｂコート  Ｇ・Ｈコート |
| 女子 | 鐘山スポーツ公園体育館  笛吹市若彦路体育館 | Ｅ・Ｆコート  Ｉ・Ｊコート |
| ３日目（９日） | 男子  女子 | 昭和町総合体育館  北麓公園体育館 | Ａ・Ｂコート  Ｃ・Ｄコート |

５　出場資格　　　・各支部の推薦または予選を経て代表権を得たチ－ムとし，学校長の承認を得たチーム。

　　　　　　　　　・前年度の新人大会のベスト４の支部は１チ－ム増としシ－ドする。

　　　　　　　　　　※男女ともチーム数により出場枠を変更する。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支  部 | 甲  府 | 中  巨 | 東  山 | 笛  吹 | 峡  南 | 峡  北 | 吉  田 | 都  留 | 南  都 | 北  都 | 推薦 | 合計 |  |
| 男 | ６ | ５ | ２ | ３ | １ | ４ | ２  ① | ２ | １  ① | ２ | ④ | ３２ |
| 女 | ６ | ６ | ３ | ２ | １ | ４ | ２  ② | １ | ２  ① | １ | ④ | ３２ |

６　出場人数　　１チ－ムは，学校代表者（管理職）・申し込み用紙に記載したコーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・マネージャー各１名と選手１８名とする。監督・コーチは当該校の教員または部活動指導員とし，マネージャーは当該校の教員または生徒とする。学校長が認め，本専門部の承認を得た外部指導者はベンチ入りできるのは１名までとする。

７　競技規則 **（公財）日本バスケットボール協会「2024バスケットボール競技規則」**とする。

　　　　　　　「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し，試合における適正なマンツーマンディフェンスかどうかの判定は，大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。

８　競技方法　　ト－ナメント式優勝戦とし，３位決定戦を行う。

　　　　　　　　※５位～６位決定戦も行う。

９　参加料　　　参加選手一人につき,５００円とする。参加料は,各支部で徴収し,組み合わせ会議当日持参すること。なお，納入された参加料については，主催者の都合で中止になった場合を除き,返金はしない。

10　申し込み　　申込用紙をＨＰよりダウンロードし，必要事項を記入し，学校長の職印を捺印の上，出場校が各支部部長へ組合せ前日（５月１５日）までに，参加料と共に提出すこと。

　　　　　　　　支部部長は申込用紙と参加料があっているか確認した上で，組み合わせ会議当日持参する。また，専門部長は支部のメンバー表をＥメールにて下記へ提出すること。

|  |
| --- |
| 韮崎市立韮崎西中学校　橋本　大介  　　　　　　℡　０５５１－２２－１４３１  Ｅメール： hashimoto-akgk△es-jhs.kai.ed.jp ←△を＠にしてください |

11　組み合わせ　①５月１６日（木）専門部会（事前打合せ会）にて決定する。

②県新人大会で１位～６位の支部の支部予選の上位のチームをシードする。

（ただし，複数の場合もある。）

12　開会式　　 行わない。

13　代表者会議 ８：１５より参加チームの代表者と専門部員による打ち合わせを行う。

14　表　彰　　 １位には優勝旗・１位から３位までは賞状授与

15　試合球　　　日本ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞ-ﾙ協会公認皮革検定球 　**男子:モルテン7号　 女子:ミカサ6号使用**

16　役員・審判 山梨県バスケットボール協会役員，小中体連専門部員，監督，コ－チ

17　競技要項　　１　ベンチは組合せ番号の若いチ－ムがオフィシャル席に向かって右側,攻撃するゴ－ルは前半，

自チームベンチ側とする。

　　　　　　　　２　試合前のウォーミングアップは，自チームベンチ側のコートで行う。

　　　　　　　　　　なお，前試合のハーフタイムのアップは可とする。

**３**受付時に各チームは，専門部指定のファイルで作成したメンバー表をＴＯ担当者に提出する。このメンバー表はスコアシートに貼って使用する。

　　　　　　　　４　試合におけるＴＯについては専門部で指定された方法で行う。　　　　　　　　　　　　　（事前に出される割り当てを各チームホームページで必ず確認すること。）また，チーム状況等

でどうしても不都合がある場合は，事前に専門部のＴＯ担当（若草中　安富先生）へ連絡すること。人数が足りない場合，専門部員が協力する。

　　　　　　　　５　ユニフォ－ムは組合せ番号の若いチ－ムが白色とする。ただし１日２試合ある場合,２試合目については相手チ－ムと話し合い変えてもよい。

　　　　　　　　６　アンダーガーメントを着用する時にはユニフォームからでないように気をつける。

７　合同チームは、統一したユニホームを着用すること。

　　　　　　　　８ ベンチでユニフォームに着替えないようにする。

９ ヘアピンなど危険なものは身につけさせないようにする。

10 試合再開に関わり、時間厳守と走って移動することに心がける。

　　　　　　　　11　部活動指導員と外部指導者は,専門部が用意したＩＤカードを首から掛けてベンチに入ること。

12　マンツーマンコミッショナーを配置する。なお専門部員以外でも，参加チームの監督・コーチ等関係者をマンツーマンコミッショナーとして任命することがある。

　　　　　　　　13　コーチライセンスを取得しているコーチは，必ずライセンスを身につけてベンチに入ること。なおＥ級ライセンスは自分で印刷の上切り取って作成する。

18　注意事項　　１　マスクの着用は個人の判断とする。また、各会場での換気に努める。

　　　　　　　　２　体育館内土足厳禁，逆に上履きで外に出ないこと。

　　　　　　　　３　下足は各自袋へ入れて保管すること。

　４ ゴミ・空きカン・空きビン等は必ず持ち帰る。また，フロアー上に

　　　　　　　　　　おしぼりなどのバケツを持ち込まないこと。

　　　　　　　　５　ベンチでの補給飲料は個人持ちストロー付きボトル，スクイズボトル形式のみとする。

　　　　　　　　６　貴重品は各チ－ムで管理すること。

　　　　　　　　７　**保護者観戦については可とし，専門部から出される各試合会場の指示に従うこと。**

　　　　　　　　８　横断幕の取り付けは可とする。（試合運営に支障がないようにする。）

　　　　　　　　９　ＴＯについてはトラブルが起きないよう（特に得点表示など），よく確認させておくこと。

(顧問は後ろで指導をして下さい)

　　　　　　　　10 参加マナ－が著しく悪いチ－ムについては，以後の大会への参加を見送ることもある。

11　会場準備・片付け，帰りの清掃は専門部員を中心に協力して行う。

　　　　　　　　12 試合にトレーナーを入れるチームは，ピンク地に黒色でＴの字を前後に入れたビブスをチームで用意すること。その場合，ベンチエリアには入れませんのでベンチの脇にいるようにしてください。

19　競技開始時刻　　第１試合　　９：３０　　　　第３試合　　１２：３０

　　　　　　　　　　第２試合　１１：００　　　　第４試合　　１４：００

20　その他　　 ①　男女１位～４位のチームが推薦で総体に出場できる。

②　チーム推薦で出場できるチームのある支部の県総体への出場チーム数は１増となる。

　　　　　　　 ③ 男女５位・６位のチームは県総体に出場した場合には，支部の順位に関係なくそのチームが決められたシードの位置に入る。

　　　　　　　 ④ 男女５位・６位のチームで，県総体に出場できないチームが出た場合には，その支部の１位のチームが決められたシードの位置に入る。

　　　　　　　 ⑤ 支部１位の扱いについては，シードの位置（１～４位）に入った支部の２位（シードに入ったチームが複数の場合はその次の順位の学校）が支部１位の扱いとなる。

⑥　上の①～③についてはチーム数の増減によって変更がある。

　　　　　 ⑦　合同チームが出場する場合は、単独チームと同じ扱いをする。

　　　　　　　 ⑧　悪天候による延期に備え，予備日を設定する。延期する場合には前日の16:00までに判断し，

ＨＰや連絡網を利用して出場チームに知らせる。